全社協福祉ビジョン推進事業

2026（令和 8）年度

ソーシャルワーク実践力を鍛え、磨き上げる研修【SWS高度化（魅力発見）課程】

「鍛える」コース　開催要綱

住民と専門職同士が、人間の尊厳を守り、地域の支援力を高める支援のネットワークを地域社会に形成することで、地域共生社会の実現・地域包括ケアを深化させる包括的な体制づくりをめざし、本研修では「対話型演習」を中心に展開します。個別支援と地域支援を一体的に展開する専門職のソーシャルワーク実践力を高度化するとともに、その魅力を再発見するケースカンファレンスとグループスーパービジョンを終日行うロフォス湘南の新しいタイプのトレーニング、人材育成研修課程です。

1. 開催趣旨と到達目標

児童、障害、高齢、生活困窮、地域の各福祉分野で活躍しているソーシャルワーク実践者の多くは、複合課題、多機関協働による支援、他分野との連携、地域住民との協働の必要性を実感し、自組織と多機関とのかかわり、クライアント・その家族と地域社会のかかわりなど、様々な支援力のスキル向上を必要としています。

本研修は、全社協中央福祉学院が提案する、ソーシャルワーク実践力を鍛え、磨く新しいトレーニングの機会として、どの分野においても共通する知識、技術、態度を身につけ、社会福祉法人、行政、様々な機関で、人間の尊厳を守り、地域社会で活躍するソーシャルワーク実践家を育成することを目的にしています。

この人材育成課程は、所属する組織のソーシャルワーク実践力を格段に向上させることにもつながるよう、以下を到達目標に掲げ、開講します。

【到達目標】

（1）地域共生社会を実現する包括的支援体制について理解し、展開できる

（2）制度を超えたソーシャルワーク実践と、多分野と連携・協働したソーシャルデザインを併せて展開できる

（3）既成概念を疑い、頭を切り替えることができる

※ 本研修会はご自身の到達目標を設定し、自己点検を積み重ねながら、複数年かけて受講を計画されることを推奨しています。

2. 主催

社会福祉法人全国社会福祉協議会　中央福祉学院　（全社協福祉ビジョン推進事業）

3. 受講対象（例示。以下に限らず広く実践家を対象とします。）

○　社会福祉施設、社会福祉協議会、行政（福祉事務所、児童相談所、こども家庭センター、基幹型相談支援事業所等）、学校、医療機関、更生保護など様々な分野でソーシャルワーク業務を担う現任者や管理職員

※ これまで、重層型支援体制整備事業、生活困窮者自立支援事業、生活福祉資金貸付事業・特例貸付借受人フォローアップ、生活保護、日常生活自立支援事業、成年後見、地域包括支援センター、虐待・DV支援等にかかわる業務を担う方、スクールソーシャルワーカー等様々な機関に所属する方々が主体的に参加されました。

4. 定 員

各回 40 名（対話型演習のため、少人数で実施します。最少催行人数 15 名）

5. 日 程　下記、秋、冬日程をご用意しております（※プログラムは同一です）

【秋日程】 2026（令和 8）年 11 月 21 日（土）～23 日（月・祝）

【冬日程】 2027（令和 9）年 2 月 13日（土）～15 日（月）

6. 会 場　全国社会福祉協議会・中央福祉学院（ロフォス湘南）

〒240-0197　神奈川県三浦郡葉山町上山口 1560-44

7. 講 師　山下 興一郎

全国社会福祉協議会・中央福祉学院　主任教授

〔講師紹介〕 1992 年 4 月全社協事務局入局。児童福祉部、地域福祉部、高年福祉部、企画部、政策企画部広報室長を経て、2013 年 4 月淑徳大学・大学准教授。2023 年 4 月より現職。35 年間、大学や現場（生活保護、困窮、児童、老人、障害、地域福祉領域）のケース検討会やグループスーパービジョンに参加した経験を活かして本研修を企画。全国各地でケース検討やグループスーパービジョンの方法、奥行き、支援の有効性をライブで届けている。

8. プログラム

プログラムは、受講生の関心に寄せながら、朝から夜まで、事例を用いた演習、対話型トレーニング、ケースカンファレンス（事例検討会）、グループスーパービジョン（自らの資質の向上を図る）をくりかえし、自らの職場とクライアント（利用者や家族）との援助関係の形成や、地域資源の調整・開発について探求していきます。必要な知識、技術に関する講義は適宜組み込み、以下の概要で展開していきます。

【プログラム概要】

◆プログラムの趣旨

○　個や家族の支援のみならず、地域生活課題の解決に向けた支援関係機関等のコーディネーターとしての役割も果たせ、後進を育成することができるソーシャルワーカーとなることを目的とする。

○　全世代型社会保障構築会議*にみる「ソーシャルワーカー等の確保・育成や多様な主体による地域づくりの推進」との関連（こども・子育て支援、介護制度と地域共生社会の実現との関連、ソーシャルワーカー等の確保・育成の理解）を理解し、全世代型のソーシャルワーカーとして成長する。

*『全世代型社会保障構築会議報告書～全世代で支え合い、人口減少・超高齢社会の課題を克服する～』（令和 4 年 12 月 16 日）

◆日程　・詳しくは受講決定後、シラバス（到達目標等含む）を提供します。

1 日目	9 時 45 分～20 時 40 分（途中、休憩・食事時間（交流会★）を含む）
	内容 ： 開会・導入講義、対話型演習、ケースカンファレンス演習等
2 日目	9 時 00 分～19 時 00 分（途中、休憩・食事時間を含む）
	内容 ： ケースカンファレンス演習、グループスーパービジョン演習等
3 日目	9 時 00 分～14 時 30 分（途中、休憩・食事時間を含む）
	内容 ： グループスーパービジョン演習、自己点検・評価、課題設定等

★ 交流会は、1 日目夕食を兼ねて開催いたします。（要別途申込/19 時 10 分～20 時 40 分予定）

9. 受講料　　39,600 円(税込)

※1 上記に旅費・宿泊費・食事代は含まれません。

※2 研修初日の前日 17 時までにキャンセルのご連絡をいただいた場合は、受講料は振込手数料を差し引いた金額を返金いたします。資料の送付は行いません。なお、旅費、宿泊費、食事代等は規定のキャンセル料が発生することがあります。

10. 申込方法

(1)研修参加の申込

次の QR コード・URL の登録フォームからメールアドレスを登録してください。
登録後、届いた URL から詳細の申込内容を記入し、送信してください。
https://forms.gle/HmiBSmELFmYWESBj8

(2)ご宿泊・お食事(1 日目夜の交流会含む)の申込

ロフォス湘南のご宿泊等の案内は、受講が決定次第、ご登録いただいたメールアドレスへの通知、および下記の中央福祉学院ホームページにてお知らせいたします。
https://www.gakuin.gr.jp/training/social-2/

11. 申込受付(開始日と締切)、受講決定通知と事前課題(先着順・定員になり次第締切)

(1)申込受付(受付開始日と締切)

秋日程　2026(令和 8)年 6 月 19 日(金)～10 月 23 日(金)

冬日程　2026(令和 8)年 6 月 19 日(金)～2027(令和 9)年 1 月 13 日(水)

(2)受講決定通知と事前課題

本研修会の開催および受講が決定次第、ご登録いただいたメールアドレスへの通知、および受講決定通知の郵送にてお知らせいたします。 あわせて、受講にあたり事前にお取り組みいただく「事前課題」についてもご案内いたします。

ソーシャルワーク実践力を鍛え、磨き上げる研修「磨く」コースのご案内

日時　2027(令和 9)年 3 月 14 日(日)～16 日(火)

会場　中央福祉学院(ロフォス湘南)

内容　福祉サービス等の支援従事者への指導、スーパービジョンを行う方(社会福祉士、相談支援員、MSW、保健師、看護師、心理士等)を主な対象として、実践・模擬事例の研究を通じてスーパービジョンの能力を磨きます。

募集　10 月頃に募集開始予定です。

【問合せ先】

〔研修内容・研修参加申込に関するお問い合わせ先〕

社会福祉法人 全国社会福祉協議会 中央福祉学院　(担当:山口、髙島、副部長:武藤)
〒240-0197　神奈川県三浦郡葉山町上山口 1560-44
TEL 046-858-1355　FAX 046-858-1356　MAIL z-gakuin@shakyo.or.jp